



校
報

けむやま

矢巾町立煙山小学校
H30.10.17(水) 第12号
紫波郡矢巾町北矢幅 1-2
Tel.697-3163

平成30年度後期がスタート

～ 児童会 引継ぎ・児童総会 行われる～

10月に入り、平成30年度も折り返しを迎えました。児童会では、後期の執行部、委員会の体制が整い、10月2日(火)、児童朝会で執行部の引継ぎが行われました。

始めに前期児童会長の[]さんが前期の成果と課題を総括し、後期の執行部へのエールを送るとともに、これまでの活動協力への感謝を述べました。続いて挨拶に立った後期児童会長の[]さんは、「学校が良くなるように責任をもって活動し、元気で明るく過ごせるような学校にしたい。」と決意を語りました。

11日(木)には、児童総会が開かれ、後期の生活目標、各委員会の計画が決定しました。執行部提案では、後期を通しての目標「みんなが元気で明るく過ごせるような学校にしよう。」、活動のめあて「学校が良くなるように責任をもって活動をしよう。」「学校のリーダーとして手本になるように活動しよう。」が承認されました。その後の委員会の話し合いでも活発な質疑が行われ、後期の活動への意欲が感じられました。



4年生が認知症サポーターに



9月18日(火)、矢巾町社会福祉協議会のご協力で、4年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施しました。この講座は、認知症に対する正しい知識と理解をもち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成することを目的とし、総合的な学習の時間の「伝え合う心と心」の学習の一環として行ったものです。当日は、「ジュウミンジャー」から出される問題に回答する形で認知症への理解を深めていきました。

今週末20日(土)は学習発表会。お待ちしております。

今年も橋名板を揮毫しました

9月26日(水)、矢巾町長 高橋昌造様、(株)タカヨ建設代表取締役 []様にご来校いただき、町道堤川目線の田尻橋橋梁架替工事に伴う橋名板を揮毫した児童にレプリカを贈呈する式を行いました。式では、6年の[]さん、[]さん、[]さん、[]さんの4名に、それぞれが揮毫した文字が掘り込まれレプリカの贈呈が行われるとともに、高橋町長から「一生の記念になりますね。とても素晴らしい文字を書いてくれてありがとう。」と言葉をかけていただきました。



